

旅のご案内
冬春号



2026年12月1日出発 — 2027年5月29日出発

せとうちの海に浮かぶ、ちいさな宿

sunlit (ガンツウ)。

それは、海の色を映し出す船体と、
わずか十七の客室を持つ、瀬戸内海に浮かぶ宿。

木材を多用した船内では、木の香りに心地よく包まれながら、
せとうちの風景と一体となる感覚でお寛ぎいただけます。

海の上に居ながらも、

気の向くままに食事を楽しむという贅沢を感じていただくために、

四季折々の料理の中から、

お好きなものをお好きにだけ、心ゆくまでご堪能ください。

刻一刻と表情を変える、繊細な山並み、そして海の色。

せとうちの優美な自然と一体となって、

穏やかな時間をお過ごしいただけるよう、

心を尽くしておもてなしいたします。





客室



ガンツウがご用意している5つのタイプの客室は、全室、海面から距離が近いテラス付きのスイートルームです。

いつでもすぐ側にせとうちの海を感じる室内で、お茶を淹れて一息ついたり、ソファに深く身を沈めて静かに本を読んだり。

木と漆喰のやさしいぬくもりに心地よく包み込まれるような空間で、それぞれの客室ごとに異なる印象のせとうちに出会うことができます。



ザ ガンツウスイート 1室 (90m²)

客船のつくりとしては珍しく、船首の前方を独占して進行方向の景色を一望できるガンツウ唯一の客室です。左右2か所にテラスを配し、それぞれに露天風呂とソファを設えています。前方から両サイドに向けて流れゆく景色を眺めながら、穏やかなひと時をお過ごしいただける特別な空間です。



グランドスイート 2室 (80m²)

5つの客室タイプのうち、最も広いテラスに露天風呂とソファを有するグランドスイート。客室全面に設えた大きな窓からは海のきらめきと太陽のあたたかな光が差し込み、どこに居ても縁側で寛いでいるような気分で過ごせる、明るく清々しい客室です。



テラススイート プレステージ 2室 (90m²)

3つのタイプがあるテラススイートの最上位客室、テラススイート プレステージ。ガンツウで唯一3名1室で使用することができ、2つのベッドルームが互いの時間をゆるやかに繋げる客室です。プライベートサウナで穏やかに内面を見つめ、ゆっくりといたわる時間を過ごすことができます。

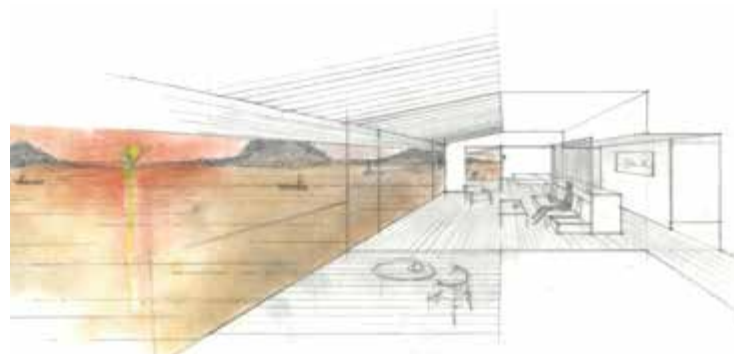
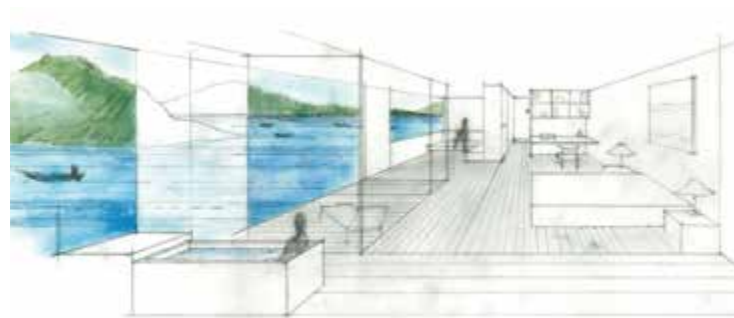
テラススイート 露天風呂付き 2室 (50m²)

窓のすぐ側にベッドを配しており、身体をゆっくりと休めながら、海を最も間近に感じていただける客室です。室内には真っすぐに水平線を見渡せるソファ、テラスには露天風呂をご用意。瀬戸内海の風景とともに、心地よい感覚に包まれます。



テラススイート 10室 (50m²)

海との距離が間近に感じられ、思わず海図を広げたくくなるようなソファルームのあるテラススイート。海側に配されたガラス張りの浴室では、天候や時間帯に左右されず、バスタイムをお楽しみいただけます。海と一体となる感覚でゆっくりとお寛ぎください。



「ガンツウの設計でなによりも優先したことは、瀬戸内独自の世界観を脚色することなく、あるがままに見せることです。…ガンツウは、日本の伝統的な建築がもっている縁側のように、なにもしない時間の豊かさを感じられるような空間があります。」

堀部安嗣 『ガンツウ | guntû』 millegraph, 2019より

お食事

春夏秋冬によって表情を変える瀬戸内海。

海の色、潮の香り、風の肌触り、陽のあたたかさ。

どれひとつをとっても同じ日はなく、晴れの日も雨の日さえも訪れる人の心を穏やかにする風景があります。

四季を通して、ガンツウが大切にしているのは、日本のお節句を感じられるおもてなし、そして旬の味わいです。

食事は、瀬戸内海沿岸地域で丁寧に育まれた旬の食材を中心に、お客さまの好みに合わせて調理いたします。



和食

ガンツウで提供するのは、東京「重よし」^{しげ}佐藤憲三氏の思いを継ぐ料理。シンプルで洗練された重よしの料理を基本とし、その日その季節の食材から、お客さまお一人おひとりのお好みを大切にして献立をお作りいたします。



鮨

ダイニングの奥にあるのは、海を眺められる6席の鮨カウンター。淡路島の^{のぶ}「互」の坂本互生氏が監修しています。地元の海でとれた魚介を中心に、せとうちならではの鮨をご提供。とれる海域や季節によって異なる白身魚の繊細さ、奥深さをご堪能ください。



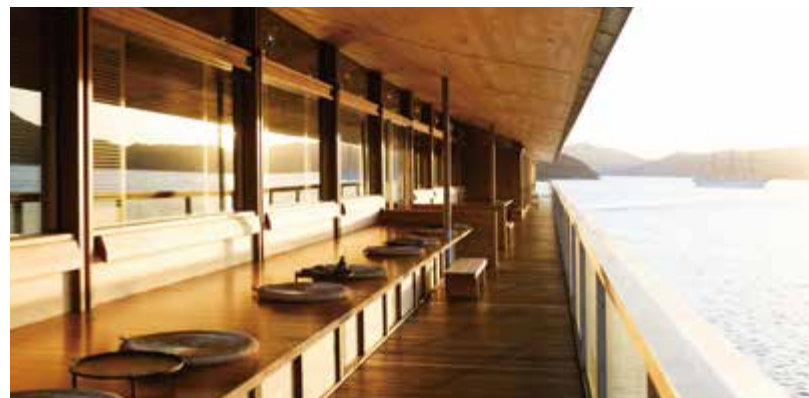
洋食

食材の選び方や調理法の基本は、和食と同じく「素」を大切に。わずかな期間の春の味を楽しむホワイトアスパラガス。じっくりと時間をかけ、丁寧に煮込んで作り上げるタンシチューなど。どこか懐かしい定番のメニューをガンツウでしか味わうことのできない洋食に仕立てています。



縁側

日本家屋を思い起こさせる縁側で、過ぎゆく景色に浸りながらお茶を楽しんだり、お昼寝をしたり、一献傾けたりと、思い思いの時間をお過ごしください。昼は季節の甘味を、夜は料理長おすすめの肴を。その時季にぴったりの縁側のメニューをご用意しております。



カフェ & バー

船首側の景色を臨む半円状のバーカウンターでは、柑橘のフレッシュジュースや、オリジナルブレンドコーヒーなどのソフトドリンクをご用意。瀬戸内海の島々をイメージして創作したカクテルや地元の日本酒など、昼夜問わず、アルコールもお楽しみいただけます。



ラウンジ

自然の光が障子越しに柔らかく届くラウンジ。切妻屋根に包まれた静穏な船尾の空間で、読書や書き物など気の向くままにお過ごしください。船内かしやの和菓子は、奈良「榎舎」喜多誠一郎氏監修。目の前で和菓子をお作りする和菓子のふるまいは、航路によって開催される特別な体験のひとつです。



ウェルネス



エステ 彫刻リンパ®

温熱マットで身体を温めながら、ゆっくりと深部にアプローチ。
フェイシャルからボディまで、トータルでケアが可能です。
専用スパにて、タラソセラピーをお楽しみいただけるコースもございます。



ねんたいほう 整体 然体法

その時々環境によって変化する身体。
気がつかないうちに生まれる体の歪みや緊張を解きほぐし、最適なアプローチで健やかな状態へと導きます。

※ ザ ガンツウスイート、グランドスイート、テラススイート プレステージ、テラススイート(内風呂付き)にご宿泊のお客様は、客室でも整体の施術を受けることができます。



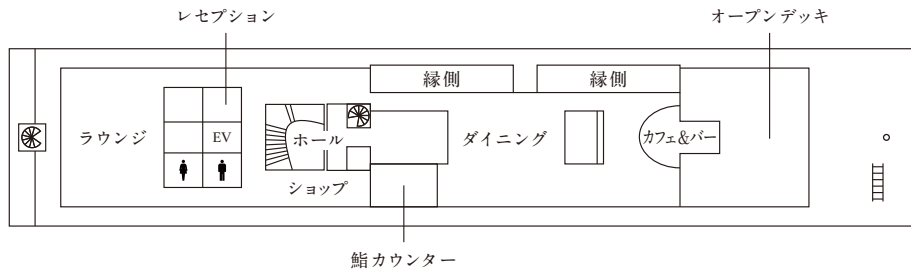
浴場

大きく切り取られた窓からは船尾の流れる景色と美しい航跡波を一望することができます。右舷側と左舷側で異なる浴場内のサウナは日替わりでお楽しみいただけます。

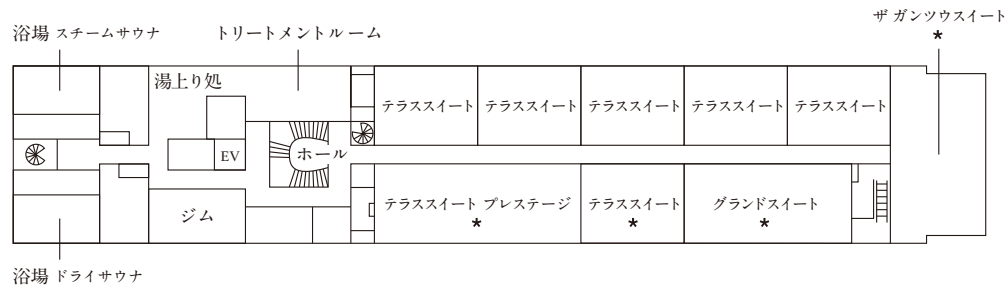


ジム

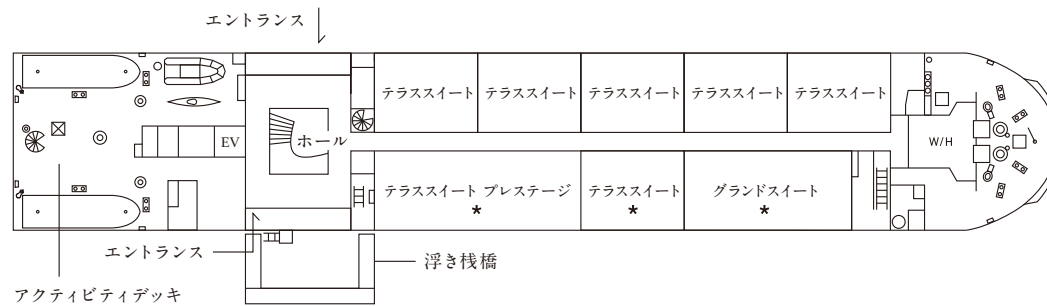
スパエリア内には、クロストレーナーを含むカーディオ機器をはじめ、筋力強化のためのトレーニングマシンを完備したフィットネスジムを併設しております。



デッキ3

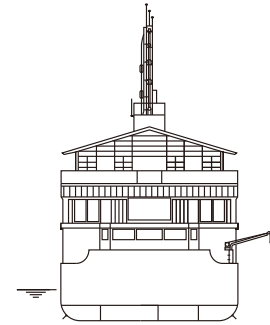
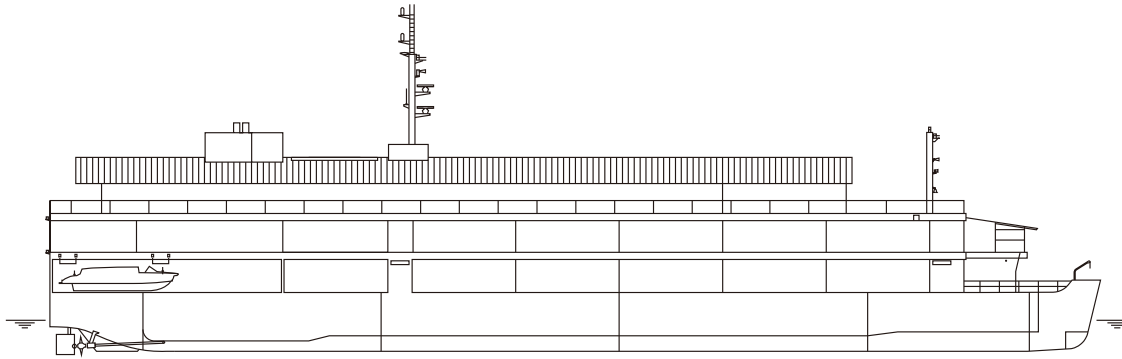


デッキ2



デッキ1

* = 露天風呂付き



基本情報



種	旅客船	要目	
船籍港	尾道	総トン数	3,013トン
運航	ツネイシランド&シー株式会社	全長	81.2メートル
建造所	常石造船株式会社	全幅	13.75メートル
設計・デザイン	建築家 堀部安嗣	主機関	水冷式三相誘導電動機二機
		速度 巡航速度	10ノット
経歴		旅客定員 乗客数	36名
起工	2016年10月28日	船名由来	備後地方でのインガニの方言
進水	2017年1月16日		
竣工	2017年9月15日		
就航	2017年10月17日		



せとうち、
漂泊。

せとうち、漂泊。

それは *gunta* (ガンツウ) の旅の在り方そのものを表しています。

広島県尾道市にある母港を出港し、ゆつくりと瀬戸内海を周遊。

最西部は山口県上関沖から、最東部は香川県小豆島沖まで。

母港のベラビスタマリーナを出港後は一度も他の港に着岸せず、

夜は錨を下ろし、島の沖合や湾で一夜を過ごします。

七百もの島々が浮かび、およそ七千二百キロメートルの海岸線と、

二万三千平方キロメートルの広さをもつ瀬戸内海。

その日本最大の内海で、五つの県境を悠々と越え、

西へ東へと「漂泊する旅」をお楽しみください。

月と共に錨泊する夜。

静かに眠る島々の影はせとちの自然の大きさを語り、

海面に揺れる夜明け前の月光が

見つめる人々の心をここではないどこか遠くへ誘います。



ガンツウの過ごし方



せとうちの海を漂いながら、思いのままに過ごす。それがガンツウの旅の楽しみ方です。

2泊3日と3泊4日の旅はいずれの航路もベラビスタマリーナを起点とし、出港は午後3時頃、帰港は午前11時頃。限られた時間だからこそ、その時間を存分にお楽しみいただけるよう、お一人おひとりに合った旅の過ごし方をご提案いたします。木のやさしい温もりに包まれた「宿」のような空間で、せとうちの奥深さに触れる、穏やかな時間をお過ごしください。

また、ガンツウでは8つの通常航路に加え、特別航路としてその日その時にしか見ることのできないせとうちの魅力に出合う旅をご用意しています。

ガンツウならではの視点と物語で巡る特別航路の詳細な日程については、P29の出発日カレンダーをご覧ください。

ガンツウの基本となるのは、せとうちの魅力を凝縮した3日間の旅。飾らない空間で、せとうちの豊かな恵みを存分に味わっていただけます。

2泊3日の旅

西回り航路

「恍惚の瀬戸を巡り、古を慈しむ 3日間」の一例



1日目	午後	1時30分頃	せとうちラウンジにて乗船受け付け
		3時頃	ベラビスタマリーナ出港、オープンデッキでウェルカムシャンパン
		3時30分頃	尾道水道通過
		7時頃	ダイニングにてご夕食、まずは季節を感じる旬皿から
		9時30分頃	整体で心身ともにリラックス
		10時頃	広島・宮島沖にて錨泊
2日目	午前	6時30分頃	船外体験に参加
		9時頃	ダイニングにてご朝食
		正午頃	鯨カウンターにてご昼食
	午後	3時30分頃	ラウンジにて甘味と抹茶で一服
		5時頃	縁側で、晩酌をしながらサンセットを
		7時30分頃	ダイニングにてご夕食
3日目	午前	8時頃	ダイニングにてご朝食
		10時頃	荷造りを終え、カフェ&バーにて旅の振り返り
		11時頃	ベラビスタマリーナへ帰港後、下船

冬のお楽しみ(12~2月)



暖かな船内から、遠くまで凜と澄み渡る空を眺めるのは冬の船旅の醍醐味です。流れる海景を望む浴場のサウナで身体を芯から温めたり、甘いものとコーヒーをお供におしゃべりしたり。船内にいながらも大きな船窓から入る波の音ときらめきが、せとうちを近くを感じさせてくれます。また、この時期上質な食材が揃うダイニングでは、地酒やワインとあわせて脂ののった魚介類や旨味が深まった根菜をお好きな調理法でお召し上がりください。温暖な気候の瀬戸内海でガンツウが冬らしい船旅をご提供できるのはごく短い期間。せとうちの冬を心ゆくまでお楽しみください。

気温 高 / 低(°C)	12月	12.3°C / 3.7°C
	1月	10°C / 1.3°C
	2月	8.8°C / -0.1°C

春のお楽しみ(3~5月)



気温 高 / 低(°C)	3月	14°C / 6.1°C
	4月	18.8°C / 8.6°C
	5月	22.6°C / 13.1°C

一年の中で最もゆったりと、どこまでも優しい時間が流れる春のせとうち。縁側に腰を下ろせば、空と海が重なる淡い色のグラデーションが目の前に広がり、一日中眺めていられる春の海は刻一刻と表情を変えます。遠く霞んだ島々に順番に芽吹き出す緑、時折出合う、光を放つような美しさの梅や桜。あらゆるものが繊細に移り変わるこの季節は、一瞬の変化も見逃せません。客室のテラスやオープンデッキに出て浴びる柔らかな潮風も、地元でしか出回らない小魚やほろ苦い山菜の味わいも、五感で感じるすべてがせとうちの豊かな恵みです。

島の日常に出会う非日常の船外体験



船から降り立ってせとうちのささやかな日常に触れるのも、ここでしか味わうことのできない特別な体験です。せとうちの島々を訪れる際は、船尾に搭載するテンダーボートに乗り換えていただき、皆さまを暮らしの中へ誘います。風の抵抗や船内で過ごす時間を考えた流線形のテンダーボートは、ガンツウ本船同様に建築家・堀部安嗣のスケッチから生まれました。



漂泊航路 広く続く遠浅の景色と、砂浜の上に現れる
父母ヶ浜 潮だまりに映る空が美しい父母ヶ浜を
香川県 訪れます。



漂泊航路 石積みの練堀などの独自の文化が
祝島 残る美しい集落を散策します。
山口県



漂泊航路 自然な色合いと素朴な土の風合いが
備前焼体験 千年以上受け継がれている備前焼の
岡山県 製作体験を行います。



西回り航路 世界遺産「厳島神社」を擁する聖地、
厳島神社 宮島。古くからの郷愁漂う参拝道を
広島県 通って散策する朝さんぽです。



中央航路 かつて村上海賊の居城として周辺海域
能島 を治める拠点であった能島周辺の激し
愛媛県 い潮流を体験します。



東回り航路 手間と時間をかけながら、微生物の力
醤油蔵見学 を借りて伝統の杉の木桶で醤油づく
香川県 りを続ける蔵を見学します。



8つの航路 航路一覧

2026年12月から2027年5月までの期間は、全8航路をご用意しております。

訪れる先々に広がる風景や島の暮らし、旅の中での様々な出会いに思いを馳せながら、お客さまのご希望に沿うガンツウの旅をお選びください。

流れゆく景色に身を委ね、ガンツウの提案する旅「せとうち、漂泊。」そのものを深く味わう。

瀬戸内海を思いのままに漂泊する唯一無二の船旅をお楽しみください。

漂泊航路	(西回り) 思いのまませとうちを漂う 4日間	新航路 P33~34
	(中央) 思いのまませとうちを漂う 4日間	新航路 P35~36
	(東回り) 思いのまませとうちを漂う 4日間	新航路 P37~38
西回り航路	恍惚の瀬戸を巡り、古を慈しむ 3日間	刷新航路 P41~42
中央航路	村上海賊ゆかりの海路を辿る 3日間	刷新航路 P45~46
東回り航路	せとうちアートの島を満喫する 4日間	刷新航路 P49~50
	せとうちで紡がれた伝統を体験する 3日間	刷新航路 P51~52
	恵豊かな自然と島の文化に触れる 3日間	刷新航路 P53~54

※「船外体験」は任意参加です。せとうちの島々を訪れる際は、船尾に搭載するテンドーボートに乗り換えていただき、せとうちの日常へご案内いたします。

出発日カレンダー（2026年12月～2027年5月出発）

記号の見方 / ○ 2泊3日 ◎ 3泊4日 ○ 特別航路 ● おすすめ連続乗船航路

2026年 12月							2027年 1月							2月						
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
	①	2	3	4	5	6					1	2	3	1	2	3	4	⑤	6	7
7	⑧	9	10	⑪	12	13	4	⑤	6	7	8	⑨	10	⑧	9	10	⑪	12	13	14
14	15	⑬	17	⑱	19	20	11	12	13	14	15	16	17	15	16	⑰	18	19	⑳	21
⑳	22	23	㉒	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	㉕	26	27	28
28	29	⑳	31				25	26	27	28	29	30	31							

運航日程

- 1日 **東回り** 恵豊かな自然と島の文化に触れる 3日間 P53
- 8日 **西回り** 恍惚の瀬戸を巡り、古を慈しむ 3日間 P41
- ◎ 11日 **漂泊** (西回り) 思いのまませとうちを漂う 4日間 P33
- 16日 **東回り** せとうちで紡がれた伝統を体験する 3日間 P51
- 18日 **東回り** 恵豊かな自然と島の文化に触れる 3日間 P53
- 21日 **西回り** 恍惚の瀬戸を巡り、古を慈しむ 3日間 P41
- ◎ 24日 **漂泊** (中央) 思いのまませとうちを漂う 4日間 P35
- ◎ 30日 **特別** 4日間 / 詳細については別途ご案内予定
- 5日 **西回り** 恍惚の瀬戸を巡り、古を慈しむ 3日間 P41
- ◎ 9日 **漂泊** (東回り) 思いのまませとうちを漂う 4日間 P37
- 5日 **西回り** 恍惚の瀬戸を巡り、古を慈しむ 3日間 P41
- 8日 **中央** 村上海賊ゆかりの海路を辿る 3日間 P45
- ◎ 11日 **漂泊** (中央) 思いのまませとうちを漂う 4日間 P35
- 17日 **東回り** せとうちで紡がれた伝統を体験する 3日間 P51
- ◎ 20日 **漂泊** (西回り) 思いのまませとうちを漂う 4日間 P33
- ◎ 25日 **漂泊** (東回り) 思いのまませとうちを漂う 4日間 P37

おすすめ連続乗船航路で2航路以上の連続乗船をお選びいただくと、最長で6日間の船旅をお楽しみいただけます。
また、特別航路の内容は2026年夏以降順次発表いたします。詳しくはトラベルコンシェルジュにご相談ください。

3月							4月							5月						
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
①	2	3	④	5	6	7				①	2	3	4						1	②
8	⑨	10	⑪	12	13	14	5	⑥	7	8	⑨	10	11	3	4	5	6	⑦	8	9
⑮	16	17	18	⑲	20	21	12	13	⑭	15	16	17	18	⑩	11	12	⑬	14	15	16
22	⑳	24	25	26	27	28	⑰	20	21	22	⑳	24	25	⑰	18	⑱	20	21	⑳	23
29	⑳	31					⑳	27	28	㉑	30			24	㉑	26	27	28	㉒	30
														31						

運航日程

- | | | |
|--|--|--|
| ◎ 1日 西回り 恍惚の瀬戸を巡り、古を慈しむ 3日間 P41 | ◎ 1日 漂泊 (中央) 思いのまませとうちを漂う 4日間 P35 | ◎ 2日 特別 4日間 / 詳細については別途ご案内予定 |
| ◎ 4日 東回り せとうちアートの島を満喫する 4日間 P49 | ◎ 6日 中央 村上海賊ゆかりの海路を辿る 3日間 P45 | ◎ 7日 中央 村上海賊ゆかりの海路を辿る 3日間 P45 |
| ◎ 9日 中央 村上海賊ゆかりの海路を辿る 3日間 P45 | ◎ 9日 漂泊 (西回り) 思いのまませとうちを漂う 4日間 P33 | ◎ 10日 東回り せとうちで紡がれた伝統を体験する 3日間 P51 |
| ◎ 11日 漂泊 (西回り) 思いのまませとうちを漂う 4日間 P33 | ◎ 14日 特別 5日間 / 詳細については別途ご案内予定 | ◎ 13日 東回り せとうちアートの島を満喫する 4日間 P49 |
| ◎ 15日 東回り 恵豊かな自然と島の文化に触れる 3日間 P53 | ◎ 19日 漂泊 (中央) 思いのまませとうちを漂う 4日間 P35 | ◎ 17日 西回り 恍惚の瀬戸を巡り、古を慈しむ 3日間 P41 |
| ◎ 19日 漂泊 (東回り) 思いのまませとうちを漂う 4日間 P37 | ◎ 23日 西回り 恍惚の瀬戸を巡り、古を慈しむ 3日間 P41 | ◎ 19日 東回り 恵豊かな自然と島の文化に触れる 3日間 P53 |
| ◎ 23日 中央 村上海賊ゆかりの海路を辿る 3日間 P45 | ◎ 26日 東回り 恵豊かな自然と島の文化に触れる 3日間 P53 | ◎ 22日 漂泊 (東回り) 思いのまませとうちを漂う 4日間 P37 |
| ◎ 30日 東回り 恵豊かな自然と島の文化に触れる 3日間 P53 | ◎ 29日 漂泊 (東回り) 思いのまませとうちを漂う 4日間 P37 | ◎ 25日 西回り 恍惚の瀬戸を巡り、古を慈しむ 3日間 P41 |
| | | ◎ 29日 漂泊 (西回り) 思いのまませとうちを漂う 4日間 P33 |

漂
泊
航
路



静寂の海を往くガンツウ

せとうち、漂泊。という旅の在り方

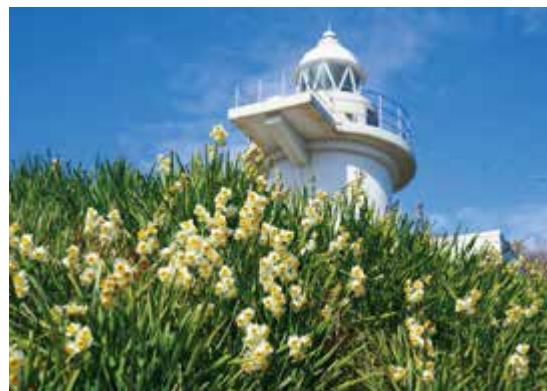
ガンツウは2017年の就航以来、「せとうち、漂泊。」というこれまでになかった新しい船旅を提案してきました。母港を出港後は一度も他の港に着岸せず、夜は錨を下ろし、島の沖合や湾内で一夜を過ごします。ガンツウに乗船した一人ひとりが自身の心に誘われるがまま、旅をする。それは単なる移動ではなく、凧の海に揺られ漂い、島々の間を縫うように進みながら、たゆたう船でただのんびりとした時を過ごすことそのものなのです。下船後に現実が押し寄せるような観光消費を繰り返す旅行よりも、ガンツウの旅で感じていただきたいのは心からの安息と深く広い豊かさ。700もの島々が浮かぶこの瀬戸内海の美しい風景や人々の営み、重なる時代の多様な文化、そのちいさな一つひとつの輝きを丁寧に拾い集め紡ぐのが「せとうち、漂泊。」という旅の在り方を体現した漂泊航路です。瀬戸内海を10年旅したガンツウは2026年12月出発分よりこれまで設定していた漂泊航路を全面刷新し、3泊4日の船旅でその日その時にもっとも魅力的な海へ皆さまをご案内いたします。



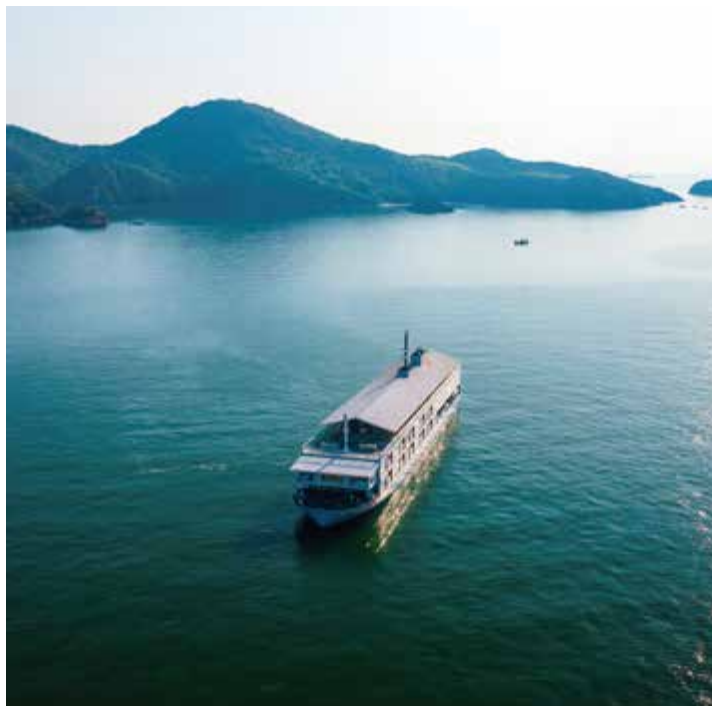
上関
河津桜・水仙の見ごろ:2月下旬から3月上旬
対象航路:(西回り) 思いのまませとうちを漂う 4日間



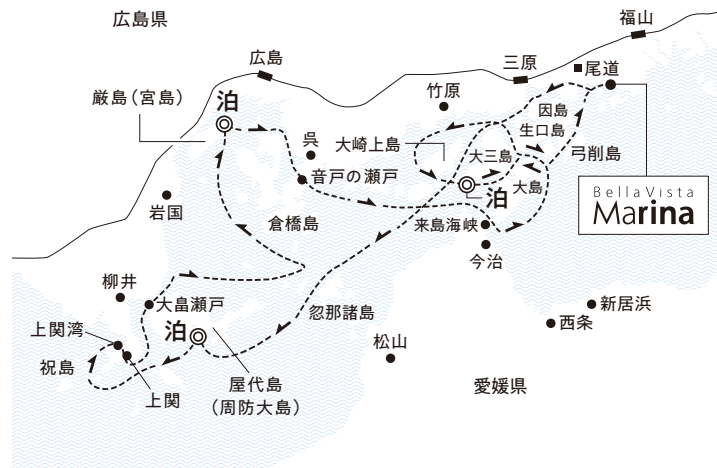
志々島
芝桜の見ごろ:3月下旬~4月上旬
対象航路:(中央) 思いのまませとうちを漂う 4日間



六島
水仙の見ごろ:1月末~2月末
対象航路:(東回り) 思いのまませとうちを漂う 4日間



風のせとうちとガンツウ



※気象、海象状況により当日の航路・錨地が予告なく変更となる場合がございます。

母港の尾道を起点にしたせとうちの西側には多数の小さな島々が点在しています。長さ81m幅13mの船体が叶えた狭い島の間を縫うように進む航路は、せとうちらしい多島美と近代工業などが合わさった独自の景観をお楽しみいただけます。一見穏やかに見える瀬戸内海も大きな干満の差から発生する潮の流れは激しく、ガンツウも往時の船乗りと同じように日によって変化する自然の潮の流れに逆らわぬよう船を進めます。島の近くを通過し人々の暮らしを間近に感じられるこの航路では、行き交う漁船、収穫を待つ段々畑、橋を渡る車や棧橋で渡船を待つ人々、遠くに見える生活の灯りを船窓から眺めながら、せとうちの原風景が残る尾道以西を巡ります。

スケジュール

行程内マーク：[] 通過ポイント

1日目	ベラビスタマリーナ出港 午後3時頃	→ [尾道水道] → [大久野島] → [斎灘] → [忽那諸島] →	山口 周防大島沖錨泊	食事 夕
2日目	周防大島沖出航	→ [平郡島] → [祝島] → [上関海峡] → [大島瀬戸] → [忽那諸島] →	広島 宮島沖錨泊	食事 朝・昼・夕
3日目	宮島沖出航	→ [広島湾] → [音戸の瀬戸] → [関前諸島] → [来島海峡] → [多々羅大橋] →	愛媛 大三島沖錨泊	食事 朝・昼・夕
4日目	大三島沖出航	→ [鼻栗瀬戸] → [弓削瀬戸] → [百島] →	ベラビスタマリーナ帰港 午前11時頃	食事 朝

※航路中は2回の体験を予定しています。体験の内容は乗船日ごとに異なりますので、詳細は乗船後にご案内いたします。

船外体験（一例）

- ◎ 早朝の静寂に包まれた厳島神社の参拝（広島県廿日市市）
- ◎ 石積みの練堀などの独自の文化の残る祝島の散策（山口県熊毛郡上関町）
- ◎ 瀬戸内海交易の要衝として栄えた柳井の白壁の町散策（山口県柳井市）
- ◎ 日本で初めて貴醸酒を醸造した酒蔵の見学（広島県呉市）
- ◎ 廻船で賑わった風待ちの港 御手洗の散策（広島県呉市）
- ◎ 江戸時代より続く川尻筆の製作体験（広島県呉市）
- ◎ 朝鮮通信使の立ち寄った上関の散策（山口県熊毛郡上関町）
- ◎ 豊かな漁場が広がる広島湾のイワシ漁見学（広島県大竹市）



祝島



酒蔵見学

船内体験

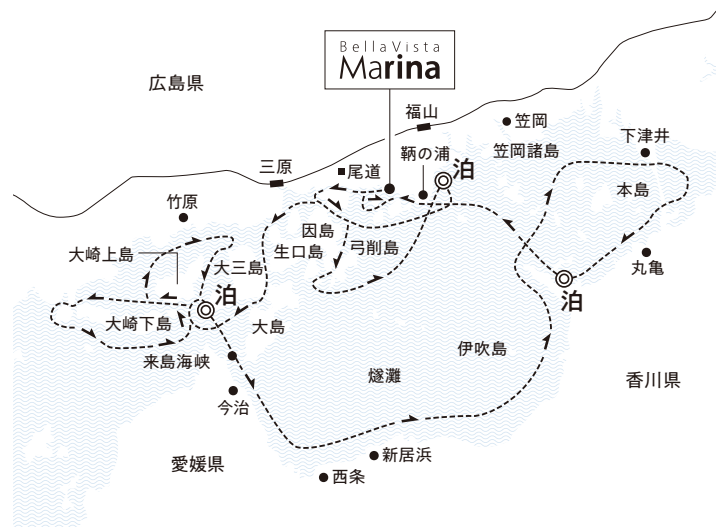
- ◎ 和菓子のふるまい

出発日	旅行代金									
	テラススイート		テラススイート 露天風呂付き		テラススイート プレステージ	グランドスイート		ザ ガンツウスイート		
	1名1室利用	2名1室利用	1名1室利用	2名1室利用	2名または3名1室利用	1名1室利用	2名1室利用	1名1室利用	2名1室利用	
2026年 12月11日(金)	1,700,000円	925,000円	2,000,000円	1,075,000円	1,375,000円	2,600,000円	1,375,000円	3,200,000円	1,675,000円	
2027年 2月20日(土) / 3月11日(木) / 5月29日(土)	1,750,000円	950,000円	2,050,000円	1,100,000円	1,400,000円	2,650,000円	1,400,000円	3,250,000円	1,700,000円	
2027年 4月 9日(金)	1,800,000円	975,000円	2,100,000円	1,125,000円	1,425,000円	2,700,000円	1,425,000円	3,300,000円	1,725,000円	

※記載されている料金は、それぞれ“お一人様の料金”となります。(税込) ※写真はすべてイメージです。



季節により表情を変える瀬戸内海



※気象、海象状況により当日の航路・錨地が予告なく変更となる場合がございます。

瀬戸内のほぼ中央を旅するこの漂泊航路は、いくつもの橋で繋がれた芸予諸島と、広い燧灘、雄大な瀬戸大橋が見どころです。旅の前半1・2日目は母港の尾道を出港後しまなみ海道やとびしま海道が通る芸予諸島の多島美を巡り、後半の3・4日目に燧灘から塩飽諸島を抜けて瀬戸大橋へ向かいます。また、異なる時代背景から生まれた文化が各所にあるのもこの海域ならではの。船外体験では祭りなどの文化と共に受け継がれる職人の手仕事や歴史を感じる街並みの散策など、時季によって最適な場所へご案内します。悠々と海を渡るこの航路でせとうちが持つ多彩な美しさを一度にお楽しみいただけます。

スケジュール

行程内マーク：[] 通過ポイント

1日目	ベラビスタマリナーナ出港 午後3時頃	→ [尾道水道] → [因島大橋] → [弓削瀬戸] → [備後灘] →	広島 鞆の浦沖錨泊	食事 夕
2日目	鞆の浦沖出航	→ [因島大橋] → [多々羅大橋] → [鼻栗瀬戸] → [明石瀬戸] → [安芸灘大橋] → [斎灘] →	愛媛 大三島沖錨泊	食事 朝・昼・夕
3日目	大三島沖出航	→ [来島海峡] → [新居大島] → [伊吹島] → [笠岡諸島] → [塩飽諸島] → [瀬戸大橋] →	香川 詫間湾錨泊	食事 朝・昼・夕
4日目	詫間湾出航	→ [六島] → [走島] → [阿伏兎観音] → [百島] →	ベラビスタマリナーナ帰港 午前11時頃	食事 朝

※航路中は2回の体験を予定しています。体験の内容は乗船日ごとに異なりますので、詳細は乗船後にご案内いたします。

船外体験（一例）

- ◎ 祭りに込めた思いを表すだんじり彫刻工房見学（愛媛県西条市）
- ◎ 太鼓台の立体刺繍工房見学（愛媛県新居浜市）
- ◎ 遠浅で美しい景色が印象的な父母ヶ浜の散策（香川県三豊市）
- ◎ 芸予諸島の一部をなす、関前諸島の散策（愛媛県今治市）
- ◎ 杉の大桶で仕込む老舗の醤油蔵の見学（広島県豊田郡）
- ◎ 清らかな水からつくられる手すき和紙工房の見学（愛媛県四国中央市）
- ◎ パッチワークのような花の島散策（香川県三豊市）
- ◎ 廻船で賑わった風待ちの港 御手洗の散策（広島県呉市）



御手洗



だんじり彫刻

船内体験

- ◎ 和菓子のふるまい

出発日	旅行代金									
	テラススイート		テラススイート 露天風呂付き		テラススイート プレステージ	グランドスイート		ザ ガンツウスイート		
	1名1室利用	2名1室利用	1名1室利用	2名1室利用	2名または3名1室利用	1名1室利用	2名1室利用	1名1室利用	2名1室利用	
2026年 12月24日(木) 2027年 2月11日(木)	1,700,000円	925,000円	2,000,000円	1,075,000円	1,375,000円	2,600,000円	1,375,000円	3,200,000円	1,675,000円	
2027年 4月19日(月)	1,750,000円	950,000円	2,050,000円	1,100,000円	1,400,000円	2,650,000円	1,400,000円	3,250,000円	1,700,000円	
2027年 4月 1日(木)	1,800,000円	975,000円	2,100,000円	1,125,000円	1,425,000円	2,700,000円	1,425,000円	3,300,000円	1,725,000円	

※記載されている料金は、それぞれ“お一人様の料金”となります。(税込) ※写真はすべてイメージです。



穏やかにたゆたうガンツウ



※気象、海象状況により当日の航路・錨地が予告なく変更となる場合がございます。

母港の尾道から小豆島までの雄大な海域をのびやかに往くこの航路は、島々が織りなすせとうちらしい風景と、船旅ならではの爽快さを併せ持っています。西の海と比べて開放感があり、船の上にながらも広い空と海に移ろわせとうちの冬春を存分に感じていただけるほか、高松をはじめとする地域に今も色濃く残る成熟した文化と伝統はせとうちが持つ個性を一層豊かなものにしていきます。気の向くままにゆったりと過ごすガンツウの旅の醍醐味が凝縮された4日間をぜひご体験ください。

スケジュール

行程内マーク：[] 通過ポイント

1日目	ベラビスタマリーナ出港 午後3時頃 → [内海大橋] → [阿伏兎観音] → [走島] → [白石瀬戸] → [真鍋島] → 香川 詫間湾錨泊	食事 夕
2日目	詫間湾出航 → [瀬戸大橋] → [直島水道] → [牛窓沖] → [日生沖] → [小豊島] → [三都半島] → 香川 小豆島内海湾錨泊	食事 朝・昼・夕
3日目	小豆島内海湾出航 → [男木島] → [瀬戸大橋] → [塩飽諸島] → [笠岡諸島] → [備後灘] → 岡山 北木島沖錨泊	食事 朝・昼・夕
4日目	北木島沖出航 → [走島] → [横島] → [因島大橋] → [尾道水道] → ベラビスタマリーナ帰港 午前11時頃	食事 朝

※航路中は2回の体験を予定しています。体験の内容は乗船日ごとに異なりますので、詳細は乗船後にご案内いたします。

船外体験（一例）

- ◎ 一本の竹から作り出される丸亀うちわの製作体験（香川県丸亀市）
- ◎ 参勤交代や朝鮮通信使の寄港地として繁栄した牛窓の散策（岡山県瀬戸内市）
- ◎ 銘石の島さぬき広島の散策（香川県丸亀市）
- ◎ 家内工業でつくる小豆島そうめん（香川県小豆郡）
- ◎ 白い灯台と水仙が印象的な六島の散策（岡山県笠岡市）
- ◎ 伝統を守る酢蔵の見学（香川県三豊市）
- ◎ 1000年以上の歴史を持つ備前焼の陶芸体験（岡山県備前市）
- ◎ 鮮やかな色彩で仕上げる讃岐のり染の見学（香川県高松市）



備前焼体験



牛窓だんじり

船内体験

- ◎ 和菓子のふるまい

出発日	旅行代金									
	テラススイート		テラススイート 露天風呂付き		テラススイート プレステージ	グランドスイート		ザ ガンツウスイート		
	1名1室利用	2名1室利用	1名1室利用	2名1室利用	2名または3名1室利用	1名1室利用	2名1室利用	1名1室利用	2名1室利用	
2027年 2月25日(木)	1,700,000円	925,000円	2,000,000円	1,075,000円	1,375,000円	2,600,000円	1,375,000円	3,200,000円	1,675,000円	
2027年 1月 9日(土) / 5月22日(土)	1,750,000円	950,000円	2,050,000円	1,100,000円	1,400,000円	2,650,000円	1,400,000円	3,250,000円	1,700,000円	
2027年 3月19日(金)	1,800,000円	975,000円	2,100,000円	1,125,000円	1,425,000円	2,700,000円	1,425,000円	3,300,000円	1,725,000円	
2027年 4月29日(木)	1,850,000円	1,000,000円	2,150,000円	1,150,000円	1,450,000円	2,750,000円	1,450,000円	3,350,000円	1,750,000円	

※記載されている料金は、それぞれ“お一人様の料金”となります。(税込) ※写真はすべてイメージです。

西回り航路



尾道水道

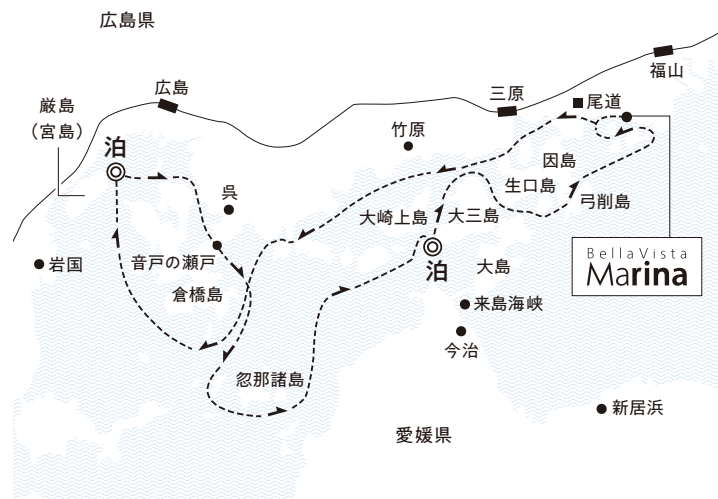
しまなみ海道、とびしま海道から松山沖の忽那諸島まで。

厳島神社のある宮島、大山祇神社が建つ大三島など、歴史のロマンを感じることのできる海域を旅します。

「瀬戸」を象徴する、距離の近い島々の間を縫うようにして進むため、瀬戸内海の風景をより身近に感じられます。



厳島神社



※気象、海象状況により当日の航路・錨地が予告なく変更となる場合がございます。

西のせとうちを気軽に満喫するこの航路では、島々や海岸の景色と、漁村や神社仏閣といった人文的な景観が溶け合ったせとうち本来の美しさを求めます。瀬戸内海で最も風情があるといわれる忽那諸島や難所が続く芸予諸島をはじめとした「瀬戸内海」の由来である「狭門(瀬戸)」をいくつも通り抜け、島の信仰や歴史に触れながら神に齋く(いつく)島と人々の暮らしや、瀬戸を実感できる多島美の中をゆったりと進む贅沢な航路です。

スケジュール

行程内マーク：[] 通過ポイント

1日目	ペラビスタマリーナ出港 午後3時頃	→ [尾道水道] → [三原瀬戸] → [契島] → [安芸灘大橋] → [鹿島沖] →	広島 宮島沖錨泊	食事 夕
2日目	宮島沖出航	→ [広島湾] → [音戸の瀬戸] → [怒和島] → [興居島] → [斎灘] → [大下瀬戸] →	愛媛 大三島沖錨泊	食事 朝・昼・夕
3日目	大三島沖出航	→ [多々羅大橋] → [弓削瀬戸] → [横島] → [阿伏兎観音] → [百島] →	ペラビスタマリーナ帰港 午前11時頃	食事 朝

※航路中は1回の体験を予定しています。体験の内容は乗船日ごとに異なりますので、詳細は乗船後にご案内いたします。

船外体験（一例）

- ◎ 早朝の静寂に包まれた厳島神社の参拝（広島県廿日市市）
- ◎ 二神島や興居島など忽那諸島の散策（愛媛県松山市）
- ◎ 廻船で賑わった風待ちの港 御手洗の散策（広島県呉市）
- ◎ 木樽で仕込む醤油蔵の見学（広島県豊田郡）
- ◎ 朝鮮通信使の立ち寄った三之瀬の散策（広島県呉市）
- ◎ 忽那諸島のひとつ、興居島のクラフトビールワリー見学（愛媛県松山市）
- ◎ 塩田と酒造りで栄えた竹原の散策（広島県竹原市）
- ◎ 漁船に乗りせとうちの海で釣り体験（芸予諸島周辺）
- ◎ 江戸時代より続く川尻筆の製作体験（広島県呉市）



忽那諸島



クラフトビールの醸造所
Photo:hiroaki zenke

船内体験

- ◎ 和菓子のふるまい

出発日	旅行代金									
	テラススイート		テラススイート 露天風呂付き		テラススイート プレステージ	グランドスイート		ザ ガンツウスイート		
	1名1室利用	2名1室利用	1名1室利用	2名1室利用	2名または3名1室利用	1名1室利用	2名1室利用	1名1室利用	2名1室利用	
2026年 12月 8日(火) / 12月21日(月)	1,150,000円	625,000円	1,350,000円	725,000円	925,000円	1,750,000円	925,000円	2,150,000円	1,125,000円	
2027年 1月 5日(火)	1,200,000円	650,000円	1,400,000円	750,000円	950,000円	1,800,000円	950,000円	2,200,000円	1,150,000円	
2027年 2月 5日(金) / 3月 1日(月) / 5月17日(月) 5月25日(火)	1,250,000円	675,000円	1,450,000円	775,000円	975,000円	1,850,000円	975,000円	2,250,000円	1,175,000円	
2027年 4月23日(金)	1,300,000円	700,000円	1,500,000円	800,000円	1,000,000円	1,900,000円	1,000,000円	2,300,000円	1,200,000円	

※記載されている料金は、それぞれ“お一人様の料金”となります。(税込)

※写真はすべてイメージです。

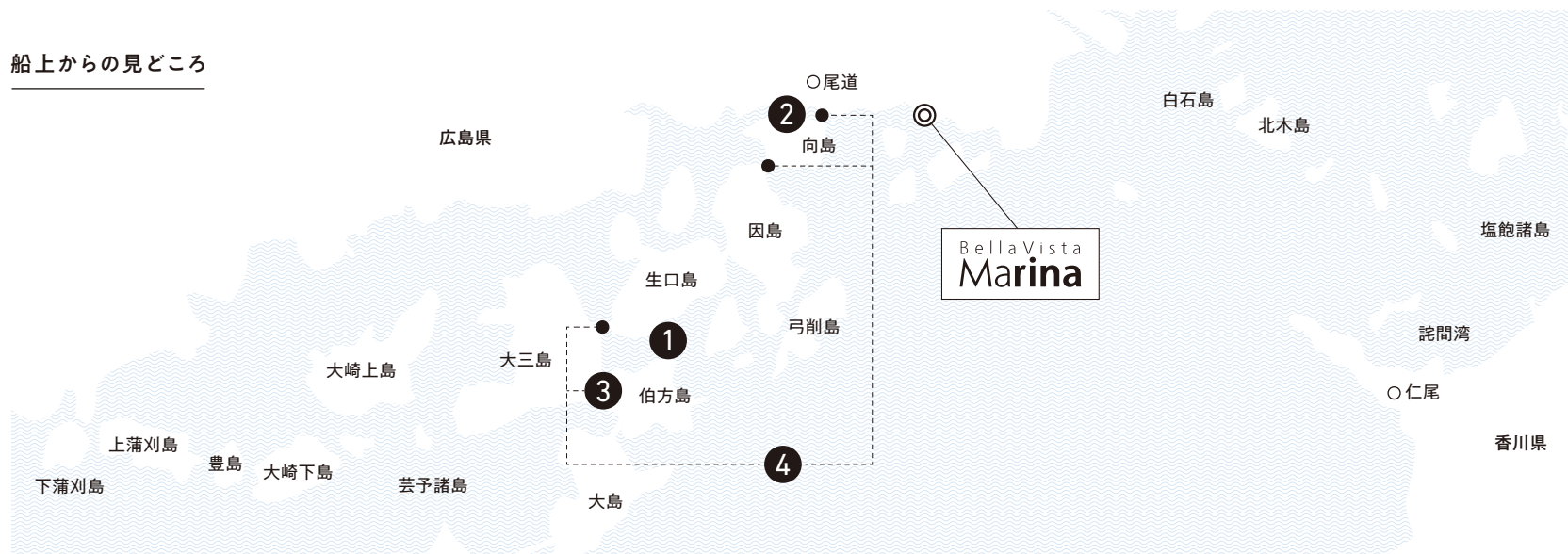
中央航路



芸予諸島

6つの島が7つの橋により結ばれる「しまなみ海道」、呉から7つの島が繋がる「とびしま海道」周辺の、瀬戸内海の中心に位置する海域を中央航路では旅します。島々が織りなす風景には、繊細さと大胆さ、静と動、せとうちの魅力が凝縮されています。

船上からの見どころ



げいよしょうとう
芸予諸島

広島県福山市西部と愛媛県今治市北部の間の海域に浮かぶ200近くもの島々が密集した地域です。どの島も平地が少なく、小高い山と山が折り重なって見える壮観な多島美をお楽しみいただけます。



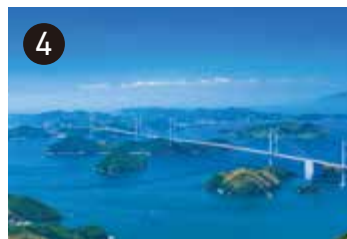
はなぐりせと
鼻栗瀬戸

激しい潮流の1つとして知られる鼻栗瀬戸は、愛媛県の大三島と伯方島に位置しています。その2つの島を繋ぐ大三島橋は、しまなみ海道の中で一番初めに開通したアーチ形の橋梁です。



尾道水道

尾道市街と向島に挟まれ、その幅は最も狭いところで200m。瀬戸内海のほぼ中心に位置していることから、今も昔も良港として重宝されています。本州側は坂の街並み、向島側は造船所など、風情ある景観をご覧ください。

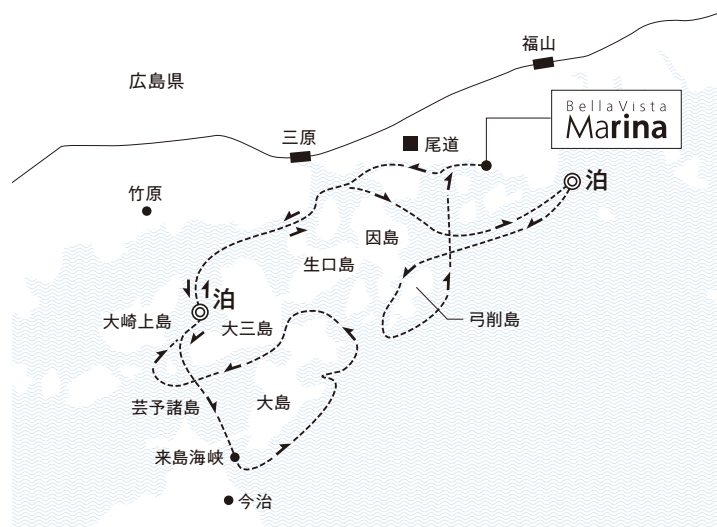


しまなみ海道の橋

本州と四国を繋ぐ3つのルートのうち、提唱から45年後の1999年ようやく全線が開通したしまなみ海道。生活の利便性や安全性の向上を目的とした橋には、島民の往来を想定した歩行者用の通行帯が設けられています。



能島



※気象、海象状況により当日の航路・錨地が予告なく変更となる場合がございます。

しまなみ海道周辺は芸予諸島と呼ばれ、島々が密集した複雑な地形がこの地域に世界屈指の潮の速さをもたらしました。

造船や操船の技術が今よりも乏しかった当時、随一の難所として知られていた芸予諸島周辺を自力で抜けることは大変難しく、

人々は日本最大の海賊である「村上海賊」に水先案内人を依頼して航海を続けました。

村上海賊は専門的な潮流の知識や高い操船技術を駆使して、船舶の安全保障や、交易と流通の秩序を守る役割を担ったとされています。

この航路では、村上海賊にまつわる海域を島と島の間を縫うように航行します。

スケジュール

行程内マーク：[] 通過ポイント

1日目	ベラビスタマリナー出港 午後3時頃	→ [尾道水道] → [三原瀬戸] → [高根島] → [大久野島] →	愛媛 大三島沖錨泊	食事 夕
2日目	大三島沖出航	→ [来島海峡] → [伯方瀬戸] → [鼻栗瀬戸] → [大下瀬戸] → [小佐木島] → [因島大橋] →	広島 鞆の浦沖錨泊	食事 朝・昼・夕
3日目	鞆の浦沖出航	→ [備後灘] → [弓削瀬戸] → [横島] → [百島] →	ベラビスタマリナー帰港 午前11時頃	食事 朝

※航路中は2回の体験を予定しています。体験の内容は乗船日ごとに異なりますので、詳細は乗船後にご案内いたします。

船外体験（一例）

- ◎ 村上海賊の足跡を辿るミュージアムの見学（愛媛県今治市）
- ◎ 天然の要塞と言われた能島の潮流体験（愛媛県今治市）
- ◎ 瀬戸内最強の海賊たちの居城の散策（愛媛県今治市）
- ◎ 山・海・武門を守護する大三島の大山祇神社の参拝（愛媛県今治市）



大山祇神社



潮流体験

出発日	旅行代金									
	テラススイート		テラススイート 露天風呂付き		テラススイート プレステージ	グランドスイート		ザ ガンツウスイート		
	1名1室利用	2名1室利用	1名1室利用	2名1室利用	2名または3名1室利用	1名1室利用	2名1室利用	1名1室利用	2名1室利用	
2027年 2月 8日(月)	1,200,000円	650,000円	1,400,000円	750,000円	950,000円	1,800,000円	950,000円	2,200,000円	1,150,000円	
2027年 3月 9日(火) / 3月23日(火) / 4月 6日(火)	1,250,000円	675,000円	1,450,000円	775,000円	975,000円	1,850,000円	975,000円	2,250,000円	1,175,000円	
2027年 5月 7日(金)	1,300,000円	700,000円	1,500,000円	800,000円	1,000,000円	1,900,000円	1,000,000円	2,300,000円	1,200,000円	

※記載されている料金は、それぞれ“お一人様の料金”となります。(税込)

※写真はすべてイメージです。

東 回 り 航 路



小豆島

瀬戸内海のほぼ中央を出発し、笠岡諸島や塩飽諸島を抜け、壮観な瀬戸大橋の下をくぐり、小豆島まで。独特の産業文化を育んできた島や世界が注目するアートの島など、個性溢れる海域を旅します。西の海と比べ、開放的な海の中に、ダイナミックな建造物、遠くに点在する島々や街並みを眺めることができます。

船上からの見どころ



しわくしょうとう
塩飽諸島

本州と四国が最も接近する狭い海域に、大小28の島々が点在しています。激しい潮がぶつかり合い、潮が湧いたように見えることから、潮湧(しおわく)、そして塩飽(しわく)と呼ばれるようになったと言われています。



瀬戸大橋

正式名称は本州四国連絡橋。本州側(岡山県倉敷市)と四国側(香川県坂出市)を結ぶ6の橋からなる総延長13.1kmの世界最大級の大橋です。ガンツウのデッキから見上げる瀬戸大橋の迫力は圧巻です。



小豆島

瀬戸内海の島々の中で、淡路島に次いで2番目の広さを誇る小豆島。この地域特有の温暖な気候と豊かな風土、海運の利便性の良さを背景に、醤油、素麺、オリーブオイルなど、数々の名産品が生み出されています。



サンセット

刻一刻と変化する海の色。その光と影が織り成す瀬戸内海特有の色彩豊かな夕景は季節と共に、またその時々によって姿を変えていきます。“一期一会”のせとうちの夕陽をお楽しみください。



地中美術館 写真:藤塚光政
Chichu Art Museum Photo:FUJITSUKA Mitsumasa



豊島美術館 写真:鈴木研一
Teshima Art Museum Photo:Ken'ichi Suzuki



※気象、海象状況により当日の航路・錨地が予告なく変更となる場合がございます。

過度な開発により破壊された自然を取り戻そうと、

1985年に「自然と歴史、現代アートの融合の中で、人間の営みを見つめ直す空間」をコンセプトに始まった直島文化村構想。

この取り組みを皮切りに、せとうちの東側では国内外のアーティストを受け入れて支援する島や地域が増え、

現在その数は10を超えるといわれています。

この航路では、この海域のアート文化を代表する直島や豊島をはじめ、小豆島や、女木島、男木島といった島々にも足を延ばします。

2日間にわたりその時期にぴったりのアートのスポットを巡りながら、せとうちの芸術を満喫していただく行程です。

スケジュール

行程内マーク：[] 通過ポイント

1日目	ベラビスタマリーナ出港 午後3時頃 → [尾道水道] → [因島大橋] → [白石島] → [瀬戸大橋] → [直島水道] → 岡山 玉野沖錨泊	食事 夕
2日目	玉野沖出航 → [直島] → [井島] → [豊島] → [小豊島] → [三都半島] → 香川 小豆島内海湾錨泊	食事 朝・昼・夕
3日目	小豆島内海湾出航 → [庵治沖] → [高松沖] → [瀬戸大橋] → [本島] → [高見島] → [粟島] → 香川 詫間湾錨泊	食事 朝・昼・夕
4日目	詫間湾出航 → [六島] → [走島] → [阿伏兎観音] → [内海大橋] → [百島] → ベラビスタマリーナ帰港 午前11時頃	食事 朝

※航路中は4回の体験を予定しています。体験の内容は乗船日ごとに異なりますので、詳細は乗船後にご案内いたします。

船外体験（一例）

- ◎ 地中美術館、直島新美術館の鑑賞(香川県香川郡)
- ◎ 豊島美術館の鑑賞(香川県小豆郡)
- ◎ 小豆島現代美術館(ジョルジュ・ギャラリーほか)の見学(香川県小豆郡)
- ◎ 自然が作り出すアート、寒霞渓散策(香川県小豆郡)
- ◎ 全周約7キロの小さなアートの島、男木島の散策(香川県高松市)
- ◎ 鬼ヶ島伝説が残る女木島の散策(香川県高松市)
- ◎ 塩飽大工の街並みが残る本島の散策(香川県丸亀市)



ジョルジュ・ギャラリー
SHODOSHIMA2018©GEORGES ROUSSE



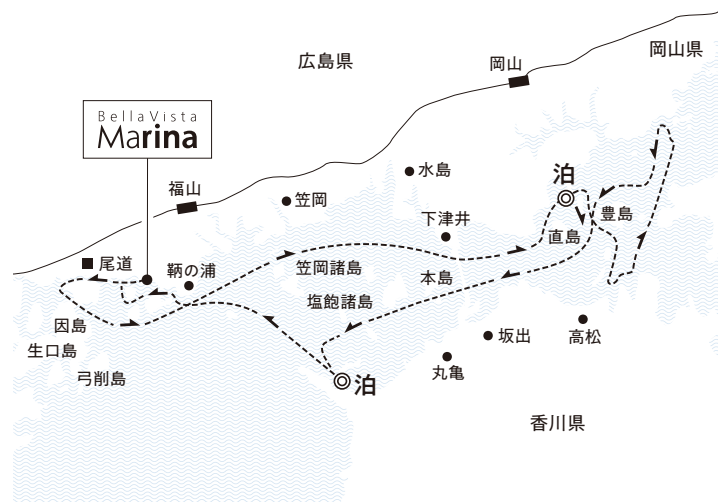
直島新美術館 写真:GION
Naoshima New Museum of Art Photo: GION

出発日	旅行代金									
	テラススイート		テラススイート 露天風呂付き		テラススイート プレステージ	グランドスイート		ザ ガンツウスイート		
	1名1室利用	2名1室利用	1名1室利用	2名1室利用	2名または3名1室利用	1名1室利用	2名1室利用	1名1室利用	2名1室利用	
2027年 3月 4日(木) / 5月13日(木)	1,750,000円	950,000円	2,050,000円	1,100,000円	1,400,000円	2,650,000円	1,400,000円	3,250,000円	1,700,000円	

※記載されている料金は、それぞれ“お一人様の料金”となります。(税込) ※写真はすべてイメージです。



刀匠



※気象、海象状況により当日の航路・錨地が予告なく変更となる場合がございます。

せとうちの伝統文化と脈々と受け継がれる技術をご体験いただくこの航路では、ベラビスタマリーナ出港後、瀬戸大橋をくぐり、初日は玉野沖へ向かいます。2日目は岡山県や香川県を中心に、高松盆栽や刀剣、讃岐手まりなど、これまで大切に守り続けられてきた技術に触れ、その後、西の空にゆっくりと沈む夕日を眺めながら詫間湾へ向かい、最後の夜を過ごします。地域の伝統文化に寄り添い、その時期の気温や状態を見極めながら最適な体験にご案内します。

スケジュール

行程内マーク：[] 通過ポイント

1日目	ベラビスタマリーナ出港 午後3時頃	→ [尾道水道] → [因島大橋] → [鞆の浦] → [瀬戸大橋] → [直島水道] → 岡山 玉野沖錨泊	食事 夕
2日目	玉野沖出航	→ [井島] → [高松沖] → [庵治沖] → [牛窓沖] → [豊島] → [瀬戸大橋] → [さぬき広島] → 香川 詫間湾錨泊	食事 朝・昼・夕
3日目	詫間湾出航	→ [真鍋島] → [北木島] → [袴島] → [阿伏兎観音] → [百島] → ベラビスタマリーナ帰港 午前11時頃	食事 朝

※航路中は2回の体験を予定しています。体験の内容は乗船日ごとに異なりますので、詳細は乗船後にご案内いたします。

体験（一例）

- ◎ 草木染めから行う鮮やかな幾何学模様の手まり体験(香川県高松市)
- ◎ 国内最大の黒松盆栽の産地での盆景体験(香川県高松市)
- ◎ 明治から始まった菓子の木型工芸で干菓子づくり体験(香川県高松市)
- ◎ 鎌倉時代より日本刀の産地として栄えた長船の刀匠体験(岡山県瀬戸内市)
- ◎ 銘石庵治石の加工体験(香川県高松市)
- ◎ 一本の竹から作り出される丸亀うちわの製作体験(香川県丸亀市)
- ◎ 江戸時代から伝わる張子づくり体験(香川県高松市)
- ◎ 鮮やかな色彩で仕上げる讃岐のり染の見学(香川県高松市)



鮮やかな色彩で仕上げる讃岐のり染



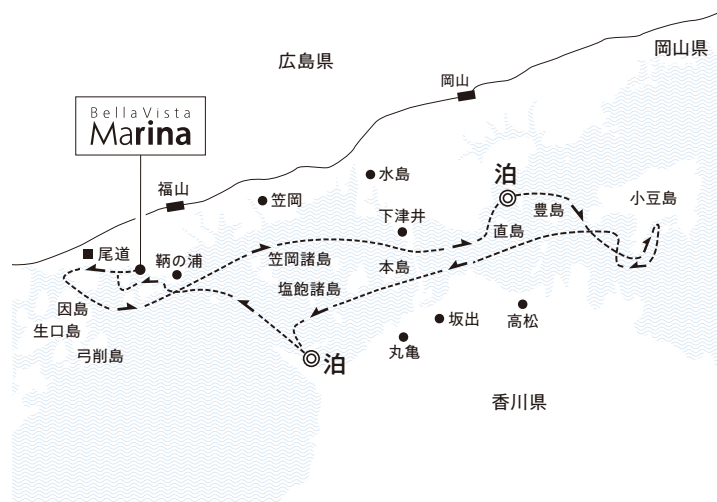
讃岐かがり手まり

出発日	旅行代金									
	テラススイート		テラススイート 露天風呂付き		テラススイート プレステージ	グランドスイート		ザ ガンツウスイート		
	1名1室利用	2名1室利用	1名1室利用	2名1室利用	2名または3名1室利用	1名1室利用	2名1室利用	1名1室利用	2名1室利用	
2026年 12月16日(水)	1,150,000円	625,000円	1,350,000円	725,000円	925,000円	1,750,000円	925,000円	2,150,000円	1,125,000円	
2027年 2月17日(水)	1,200,000円	650,000円	1,400,000円	750,000円	950,000円	1,800,000円	950,000円	2,200,000円	1,150,000円	
2027年 5月10日(月)	1,250,000円	675,000円	1,450,000円	775,000円	975,000円	1,850,000円	975,000円	2,250,000円	1,175,000円	

※記載されている料金は、それぞれ“お一人様の料金”となります。(税込) ※写真はすべてイメージです。



碁石山



※気象、海象状況により当日の航路・錨地が予告なく変更となる場合がございます。

尾道より東側の雄大な景色を楽しむ3日間の航路です。

初日は水島コンビナートの沖合を通り、現代橋梁工事の技術を結集して造られた迫力のある瀬戸大橋をくぐって

岡山県玉野沖まで向かいます。代々大切に受け継がれてきた懐かしい島の原風景が残り、

季節ごとの島の実りで作る醤油や素麺、オリーブオイルなどの産業が今もなお発展を続ける小豆島をはじめ、

往時の人々の営みに思いを馳せながら、100以上の島々から構成された備讃諸島で生まれた奥深い文化や、

古くからの海上交通の要衝であった塩飽諸島の多島美を間近でご覧いただけます。

スケジュール

行程内マーク：[] 通過ポイント

1日目	ベラビスタマリナー出港 午後3時頃	→ [尾道水道] → [因島大橋] → [鞆の浦] → [笠岡諸島] → [瀬戸大橋] → [葛島水道] → 岡山 玉野沖錨泊	食事 夕
2日目	玉野沖出航	→ [豊島] → [三都半島] → [小豆島内海湾] → [備讃瀬戸] → [瀬戸大橋] → [塩飽諸島] → 香川 詫間湾錨泊	食事 朝・昼・夕
3日目	詫間湾出航	→ [六島] → [小飛島] → [走島] → [阿伏兎観音] → [内海大橋] → [百島] → ベラビスタマリナー帰港 午前11時頃	食事 朝

※航路中は1回の体験を予定しています。体験の内容は乗船日ごとに異なりますので、詳細は乗船後にご案内いたします。

船外体験（一例）

- ◎ 最高品質のオリーブオイルを生産する農家訪問（香川県小豆郡）
- ◎ 約150年続く老舗の醤油蔵見学（香川県小豆郡）
- ◎ 家内工業でつくる小豆島そうめん（香川県小豆郡）
- ◎ 日本の原風景の残る中山千枚田散策（香川県小豆郡）
- ◎ 霊場「碁石山」参詣（香川県小豆郡）
- ◎ 汚れない瀬戸内海の潮で作る、天日干しの島塩工房の見学（香川県小豆郡）
- ◎ 大坂城再建にも使用された小豆島の石切り場見学（香川県小豆郡）
- ◎ 塩飽大工の街並みが残る本島の散策（香川県丸亀市）
- ◎ 豊かな海でつくられた海苔の収穫見学（香川県小豆郡）



醤油蔵見学



素麺の製麺所

船内体験

- ◎ 和菓子のふるまい

出発日	旅行代金									
	テラススイート		テラススイート 露天風呂付き		テラススイート プレステージ	グランドスイート		ザ ガンツウスイート		
	1名1室利用	2名1室利用	1名1室利用	2名1室利用	2名または3名1室利用	1名1室利用	2名1室利用	1名1室利用	2名1室利用	
2026年 12月 1日(火)	1,150,000円	625,000円	1,350,000円	725,000円	925,000円	1,750,000円	925,000円	2,150,000円	1,125,000円	
2026年 12月18日(金)	1,200,000円	650,000円	1,400,000円	750,000円	950,000円	1,800,000円	950,000円	2,200,000円	1,150,000円	
2027年 3月15日(月) / 3月30日(火) / 4月26日(月) 5月19日(水)	1,250,000円	675,000円	1,450,000円	775,000円	975,000円	1,850,000円	975,000円	2,250,000円	1,175,000円	

※記載されている料金は、それぞれ“お一人様の料金”となります。(税込) ※写真はすべてイメージです。

おすすめ立ち寄り先

ONOMICHI U2

かつての海運倉庫をリノベーションしてつくられたONOMICHI U2は、サイクリストの聖地・しまなみ海道の本州側の始点である尾道に位置する複合施設です。「まちの中のちいさなまち」をテーマに、施設全体を一つの街に見立て、ホテルやせとうちの旬が味わえるレストランをはじめ、バー、カフェ、セレクトショップ、自転車プロショップを併設しています。



宿泊料金

スタンダードツイン 2名1室利用時 1部屋あたり(朝食付) 24,860円~40,260円(税込)

デラックスツイン 2名1室利用時 1部屋あたり(朝食付) 31,460円~46,860円(税込)

所在地 : 〒722-0037 広島県尾道市西御所町5-11 TEL:0848-21-0550

アクセス : 広島空港より車で約60分、JR福山駅より車で約40分、尾道駅より徒歩5分



建築家: 谷尻 誠・吉田 愛 | SUPPOSE DESIGN OFFICE

ガンツウの発着地であるペラピスタマリーナ周辺には、いくつものおすすめの場所が点在しています。尾道を満喫したい方は、ガンツウの旅の前後にぜひお立ち寄りください。

LOG

尾道水道を望む千光寺に続く石段の途中に建てられたアパートが、インドの建築家ビジョイ・ジェイン氏率いる「スタジオ・ムンバイ」により、ホテル、ダイニング、カフェ&バー、ギャラリー、ショップを備えた多目的空間に生まれ変わりました。尾道の町を五感で感じるゆっくりとした時間が流れる空間です。

宿泊料金

2名1室利用時 1部屋あたり(夕朝食付) 64,900円~90,200円(税込)

所在地 : 〒722-0033 広島県尾道市東土堂町11-12 TEL:0848-24-6669

アクセス : 広島空港より車で約60分、JR福山駅より車で約40分、尾道駅より徒歩12分



建築家: Bijoy Jain | STUDIO MUMBAI ARCHITECTS



漆のやび
DIPLOMA HOUSE

尾道は古くより交易の要所として栄えた港町で、ここに残る歴史ある建物を後世に伝えるため、建築家、建築史家とともに瀬戸内の何気ない一日を暮らすように過ごせる一棟貸の宿として再生しました。

宿泊料金

出雲屋敷[一棟貸切(270m²)]

88,000円 ~ 154,000円(税込 / 1~6名様)

島居邸 洋館[一棟貸切(192m²)]

88,000円 ~ 154,000円(税込 / 1~8名様)

所在地 : 〒722-0033 広島県尾道市東土堂町11-12 TEL:0848-24-6669

(LOGレセプションデスク 受付時間 午前9時~午後8時)

アクセス : 広島空港より車で約60分、JR福山駅より車で約40分、尾道駅より徒歩15分



出雲屋敷 建築史家: 中村 昌生



島居邸 洋館 建築家: 桐谷 昌寛

ガンツウをご利用いただくお客さまへ

ガンツウは、船であり宿でもある唯一無二の施設です。乗り物としての安全性を最優先とするため、そして大切なお客さまお一人おひとりに快適なご旅行を提供させていただくため、さまざまな規定を設けております。ご予約前に必ず**旅行条件書(全文)**と**ご予約の手引き**をご確認のうえ、お申し込みください。右記はその規定の一部を要約したものです。

ご予約の手引き

お申し込みの前に

- 15歳以上（ご出発時点）のお客様限定となります。なお18歳未満の方は保護者の同行が必要となります。
- ガンツウの旅では添乗員は同行しませんが、船内ではクルーがお世話いたします。
- 最少催行人員は14名となります。
- 2026年5月現在の旅行条件、旅行代金を基準としています。
- 旅行代金には、旅行日程に明示した全行程の運送機関の運賃、宿泊費、食事代、飲料代（一部有料メニューあり）、船外体験参加費および消費税などの諸税が含まれています。ただし、出発地（ペラビスタマリーナ）まで、及び解散地からの交通費、電話料、その他追加飲食等個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料は含まれません。また、障害疾病に関わる医療費及び諸費用、国内旅行保険、超過手荷物料金も含まれません。
- 各旅行代金はそれぞれ3名様、2名様、1名様で客室をご利用いただく場合の大人一名様分の代金を掲載しています。
- 和菓子のふるまいは船内体験として一部の航路のみの実施となります。詳細につきましてはガンツウデスクにお問い合わせください。
- 天候、海象、入港時間、港湾管理などの諸事情により、ルート・所要時間の変更や、天候等予期せぬ事由で花火大会やお祭りなどの催事が中止または延期となる場合がございますので予めご了承ください。
- 健康を害している方、車いすなどの器具をご使用の方、その他特別な配慮が必要な方は、お申し込みの際にお申し出ください。当社は可能かつ合理的な範囲内で対応いたします。ただし、ご旅行の安全かつ円滑な実施のために、介助者や同伴者の同行、医師の診断書の提出をお願いさせていただく場合がございます。なお、お客様からのお申し出に基づき、当社がお客様のために講じた特別な措置に要する費用はお客様のご負担とさせていただきます。お申し出の時期によっては、所定の取消料が必要となる場合がございます。
- テレビや雑誌等の取材のため、報道関係者が予告なく乗船する場合がございます。

お申し込みの後に

- ご旅行の取り消しおよびご旅行内容の変更は、ガンツウデスクの営業時間内に限り受け付けさせていただきます。
- 取消料につきましては、次項 旅行条件（要約）「10. 取消料」をご確認ください。
- 取消料発生後にお申し込みコースを短縮される場合、客室タイプを変更され旅行代金が減額となった場合は、差額代金に対し規定の取消料を申し受けます。
- お客様の交替は、旅行条件書に記載する取消料が発生する日以降にお申し込みいただき、当社が承諾した場合に限り各部屋1名様まで可能です。その場合は交替手数料10,000円を申し受けます。なお、オプションツアーなどの手配がある場合は、交替に伴い発生した費用の実費を別途申し受けます。

ご乗船中のお願い

[喫煙および火気の取り扱い]

- 船内での火災防止のため、客室内のテラスを含め全面禁煙としております。たばこ及び加熱式たばこ、電子たばこ類を吸われる際はデッキ3（屋外指定の場所）の喫煙スペースをご利用ください。また、火気を使用するろうそく、お香、お灸なども一切ご使用いただけません。

[撮影および投稿の制限]

- セトウチラウンジ、船内、船外体験を含むガンツウご利用時の写真撮影および動画撮影は、非営利目的の個人利用に限定させていただきます。他のお客様ならびに当社の従業員の肖像権およびプライバシー権の保護の観点、快適な旅行の提供の観点から、撮影の際は他のお客様へ十分ご配慮いただき、他のお客様および当社従業員の映り込みがないようお願いいたします。
- 事前に当社の許可を受けない商用目的の取材・撮影は固くお断りしております。
- 上記を確認した場合は、クルーより撮影等のご遠慮ひいては撮影済データ等の削除および下船をお願いさせていただくことがございます。また、このような撮影等の投稿を確認した場合は、当社より削除を依頼させていただきます。

[ボディアートの露出の制限]

- ボディアート（タトゥー・ペイント・シール等）を含む全ての入れ墨の露出をご遠慮いただいております。公共の場（お客様ご自身の客室を除く船内全域）では、上着などの着用をお願いいたします。また、スパエリア内の浴場とサウナのご利用をお断りさせていただきます。

[香水等のご利用の制限]

- お食事にお越しの際は、過度な香水はお控えください。

旅行条件(要約)

(詳しい旅行条件を説明した書面をご用意しておりますので、事前にご確認のうえ、お申し込みください。)

1. 募集型企画旅行契約

この旅行は、ツネイシランド&シー株式会社(以下「当社」といいます。)(広島県尾道市浦崎町1364番地6 広島県知事登録旅行業第2-445号)が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約(以下「旅行契約」といいます。)を締結することになります。

2. 旅行のお申し込みと契約の成立時期

(1) 当社所定の旅行申込書に所定の事項を記入のうえ、下記に記載した申込金を添えてお申し込みいただけます。申込金は旅行代金又は取消料もしくは違約金のそれぞれ一部として取り扱います。また、旅行契約は、当社らが契約の締結を承諾し申込金を受領したときに成立するものといたします。

旅行代金(お一人様)	6万円未満	10万円未満	15万円未満	15万円以上
申込金	30,000円以上旅行代金まで	50,000円以上旅行代金まで	70,000円以上旅行代金まで	旅行代金の50%以上旅行代金まで

(2) 当社は電話、郵便及びファクシミリその他の通信手段による旅行契約の予約申し込みを受け付けることがあります。この場合予約の時点では契約は成立しておらず、当社が予約の承諾の旨を通知した日の翌日から起算して3日以内に申込書の提出と申込金の支払いをしていただきます。この期間内に申込金の支払いがなされない場合、当社はお申し込みはなかったものとして取り扱います。

※旅行代金は旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目にあたる日より前の当社が定める日までにお支払いいただきます。

3. お申し込み条件

- (1) 15歳以上(ご出発時点)のお客様限定となります。なお18歳未満の方は保護者の同伴が必要となります。
- (2) お客様が暴力団員、暴力団関係者、その他反社会的勢力であると判明した場合は、ご参加をお断りする場合があります。
- (3) 健康を害している方、車椅子などの器具をご利用になっている方や心身に障がいのある方、食物アレルギー・動物アレルギーのある方、妊娠中の方、妊娠の可能性のある方、身体障害者補助犬(盲導犬、聴導犬、介助犬)をお連れの方その他特別な配慮を必要とする方は、お申し込みの際に、参加にあたり特別な配慮が必要となる旨をお申し出ください。(旅行契約成立後にこれらの状態になった場合も直ちに お申し出ください。)
- (4) 前号のお申し出を受けた場合、当社は、可能かつ合理的な範囲内でこれに応じます。
- (5) 当社は、旅行の安全かつ円滑な実施のために介助者又は同伴者の同行、医師の診断書の提出、コースの一部について内容を変更することがあります。
- (6) お客様からのお申し出に基づき、当社がお客様のために講じた特別な措置に要する費用は原則としてお客様の負担とします。

※お申し出の時期によっては、所定の取消料が必要となる場合がございます。

4. 最終旅行日程表のお渡し

当社はお客様に、集合時刻・場所、利用運送機関、宿泊機関等に関する確定情報を記載した最終旅行日程表を遅くとも旅行開始日の7日前までにお渡します。

5. 旅行代金に含まれるもの

旅行日程に明示した運送機関の運賃、宿泊費、食事代、飲料代(一部有料メニューあり)、船外体験参加費及び消費税等諸税。その他パンフレットにおいて、旅行代金に含まれる旨表示したのもの。

6. 旅行代金に含まれないもの

前項の他は旅行代金に含まれていません。その一部を以下に例示いたします。

- ・障害疾病に関わる医療費及び諸費用、国内旅行保険。
- ・電報、電話料、その他の追加飲食等個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料。
- ・船内での有料オプション。
- ・出発地まで、及び解散地からの交通費、食事代、その他個人的費用。

7. 旅行契約内容の変更

当社は旅行契約締結後であっても、天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止、官公署の命令、当初の運行計画によらない運送サービスの提供その他当社の関与し得ない事由が生じた場合において、旅行の安全かつ円滑な実施をはかるため止むを得ないときは、お客様にあらかじめ速やかに当該事由が当社の関与し得ないものである理由及び当該事由との因果関係を説明して旅行日程、旅行サービスの内容を変更することがあります。ただし、緊急の場合においてやむを得ないときは変更後にご説明いたします。

8. 旅行代金の額の変更

利用する運送機関の運賃・料金が著しい経済情勢の変化等により通常想定される程度を大幅に超えて改訂されたときは、その改訂差額だけ旅行代金を変更いたします。ただし、旅行代金を増額変更するときは、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって15日目にあたる日より前にお客様に通知いたします。

9. お客様の交替

お客様は、当社の承諾を得て、契約上の地位を別の方に譲り渡すことができます。ただし、この場合、お客様は所定の事項を記入の上、当社に提出していただきます。この際、交替に要する手数料として10,000円をいただきます。

10. 取消料

旅行契約の成立後、お客様のご都合で旅行をお取り消しになる場合にはパンフレット記載の取消料を、旅行代金が期日までに支払われないときは、当社は当該期日の翌日においてお客様が旅行契約を解除したものとし、取消料と同額の違約料をいただきます。

国内旅行（一般）

取消日		取消料
旅行開始日の前日から 起算してさかのぼって	21日前まで	無料
	20日前から8日前まで	旅行代金の20%
	7日前から2日前まで	旅行代金の30%
旅行開始日の前日		旅行代金の40%
旅行開始日の当日		旅行代金の50%
旅行開始後又は無連絡不参加		旅行代金の100%

11. 旅行開始前の当社の解除権

- ① お客様が規定の期日までに旅行代金を支払われないときは、当社は旅行契約を解除することがあります。
- ② 次の項目に該当する場合は、当社は旅行契約を解除することがあります。
 - a. お客様が当社のあらかじめ明示した性別・年齢・資格・技能その他旅行参加条件を満たしていないことが明らかになったとき。
 - b. お客様が「3.お申し込み条件」の(2)に該当することが判明したとき。
 - c. お客様が病気、必要な介助者の不在その他の事由により、当該旅行に耐えられないと認められたとき。
 - d. お客様が他のお客様に迷惑を及ぼし、又は団体行動の円滑な実施を妨げるおそれがあると認められたとき。
 - e. お客様が契約内容に関し合理的な範囲を超える負担を求めたとき。
 - f. お客様の人数がパンフレットに記載した最少催行人員(14名)に満たないとき。この場合は旅行開始日の前日から起算してさかのぼって13日目にあたる日より前(日帰り旅行は3日目に当たる日より前)に旅行中止のご通知をいたします。
 - g. 天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等の旅行サービスの提供の中止、官公署の命令その他の当社の関与し得ない事由が生じた場合において、パンフレットに記載した旅行日程に従った旅行の安全かつ円滑な実施が不可能となり、又は不可能となるおそれが極めて大きいとき。

12. 添乗員

添乗員は同行いたしません。船内では船のクルーがお世話いたします。

13. 当社の責任

- (1) 当社は募集型企画旅行契約の履行にあたって、当社又は当社が手配を代行させた者の故意又は過失により、お客様に損害を与えたときは、お客様が被られた損害を賠償いたします。ただし、損害発生の日から起算して2年以内に当社に対して通知があった場合に限りです。
- (2) お客様が次に例示するような事由により、損害を被られた場合におきましては、当社は原則として本項(1)の責任を負いません。
 - ① 天災地変、戦乱、暴動又はこれらのために生じる旅行日程の変更もしくは旅行の中止
 - ② 運送・宿泊機関等の事故、火災により発生する損害
 - ③ 運送・宿泊機関等のサービス提供の中止又はこれらのために生じる旅行日程の変更もしくは旅行の中止
 - ④ 官公署の命令、伝染病による隔離又はこれらによって生じる旅行日程の変更、旅行の中止
 - ⑤ 自由行動中の事故
 - ⑥ 食中毒
 - ⑦ 盗難
 - ⑧ 運送機関の遅延・不通・スケジュール変更・経路変更など又はこれらによって生じる旅行日程の変更・目的地滞在時間の短縮
- (3) 手荷物について生じた本項(1)の損害につきましては、本項(1)のお客様からの損害通知期間規定にかかわらず損害発生の日から起算して14日以内に当社に対して申し出があった場合に限り、賠償いたします。ただし、損害額の如何にかかわらず当社が行う賠償額はお1人あたり最高15万円まで(当社に故意又は重大な過失がある場合を除きます。)といたします。

14. 特別補償

当社は前項(1)の当社の責任が生じるか否かを問わず、当社約款特別補償規程により、お客様が募集型企画旅行参加中に偶然かつ急激な外来の事故により、その生命、身体に被られた一定の損害につきましては死亡補償金・後遺障害補償金・入院見舞金及び通院見舞金を、また手荷物に対する損害につきましては損害補償金を支払います。ただし、お客様が募集型企画旅行参加中に被られた損害が、お客様の故意、酒酔い運転、疾病等のほか、の補償金及び見舞金を支払いません。

15. お客様の責任

お客様の故意、過失、法令、公序良俗に反する行為、もしくはお客様が当社約款の規定を守らないことにより当社が損害を受けた場合は、当社はお客様から損害の賠償を申し受けます。

16. 旅程保証

- (1) 当社は、別表に掲げる契約内容の重要な変更が生じた場合は、変更補償金を旅行終了日の翌日から起算して30日以内にお客様に支払います。ただし、次に掲げる事由による変更の場合は、当社は変更補償金を支払いません。
- ① 旅行日程に支障をもたらす悪天候、天災地変
 - ② 戦乱
 - ③ 暴動
 - ④ 官公署の命令
 - ⑤ 欠航、不通、休業等運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止
 - ⑥ 遅延、運送スケジュールの変更等当初の運行計画によらない運送サービスの提供
 - ⑦ 旅行参加者の生命又は身体の安全確保のため必要な措置
- (2) 本項(1)の規定にかかわらず、当社がひとつの旅行契約に基づき支払う変更補償金の額は、「旅行代金」に15%を乗じて得た額を上限とします。またひとつの旅行契約に基づき支払う変更補償金の額がおひとり様につき1,000円未満であるときは、当社は変更補償金を支払いません。

17. 個人情報の取り扱い

- (1) 当社は、旅行申し込みの受付に際し、所定の申込書に記載された項目についてお客様の個人情報を取得いたします。お客様が当社にご提供いただく個人情報の項目をご自分で選択することはお客様の任意ですが、全部または一部の個人情報を提供いただけない場合であって、お客様との連絡、あるいは旅行サービスの手配及びそれらのサービスの受領のために必要な手続きがとれない場合、お客様のお申し込み、ご依頼をお引受できないことがあります。取得した個人情報は旅行業務取扱管理者が個人情報管理者を代理してご対応いたします。
- (2) 当社は、前号により取得した個人情報について、お客様との連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申し込みいただいた旅行において旅行サービスの手配及びそれらのサービスの受領のための手続に必要な範囲内で利用し、また、お申し込みいただいたパンフレットに記載された運送・宿泊機関等及び保険会社、手配代行者に対し、電子的方法等で送付することにより提供いたします。その他、当社は、①当社及び当社の提携する企業の商品やサービス、キャンペーンのご案内②旅行参加後のご意見やご感想の提供のお願い③アンケートのお願い④特典サービスの提供⑤統計資料の作成に、お客様の個人情報を利用させていただくことがあります。
- (3) 当社は、旅行添乗業務、空港等でのあ旋サービス業務等において、本項(1)により取得した個人情報を取扱う業務の一部または全部を他社へ委託することがあります。この場合、当社は当該委託先企業を当社基準により選定し、秘密保持に関する契約を交わした上で個人情報を預託いたします。
- (4) 当社は、当社が保有するお客様個人データのうち、氏名、住所、電話番号又はメールアドレスなどのお客様への連絡にあたり必要となる最小限の範囲のものについて、当社のグループ企業との間で共同して利用させていただきます。当該グループ企業は、それぞれの企業の営業案内、お客様のお申し込みの簡素化、催し物内容等のご案内、ご購入いただいた商品の発送のために、これを利用させていただくことがあります。

18. 旅行条件・旅行代金の基準

本旅行条件と旅行代金は、2026年5月現在を基準としております。

旅行企画・実施

ツネイシ ランド&シー株式会社
〒720-0551 広島県尾道市浦崎町1364-6
広島県知事登録旅行業第2-445号
一般社団法人日本旅行業協会正会員

ご旅行のご相談・お申し込み

ツネイシ ランド&シー株式会社 ガンツウデスク
〒720-0551 広島県尾道市浦崎町1364-6
フリーダイヤル：0120-489-321
営業時間：午前10時～午後6時（日・祝、年末年始除く）
総合旅行業務取扱管理者：青笹 風華

